



公共工事の入札結果

(税込500万円以上)

入札契約方法	契約日 【完成予定】	事業名 【事業場所】	契約金額 【予定価格】 (税込/円)	率※	契約業者	工事担当課
一般競争入札	6月9日 【12月】	影森140号線道路改築工事 【上影森地内】	15,325,848 【17,490,600】	87.62%	㈱山口組	道づくり課 ☎26-6864
	6月16日 【11月】	吉田幹線121号線道路改築工事 【下吉田地内】	12,990,240 【14,899,680】	87.18%	㈲新井土建	道づくり課 ☎26-6864
	6月16日 【11月】	秩父駅前公衆トイレ改修工事 【宮側町1番18号】	19,353,600 【21,556,800】	89.78%	㈲秩父設備	建築住宅課 ☎26-6869
	6月23日 【10月】	幹線5号線道路舗装工事 【寺尾地内】	12,956,579 【14,881,320】	87.07%	㈱ダイシヨウ	道路維持課 ☎26-6385
	6月28日 【2月】	旧大滝中学校改修工事 【大滝4058番地】	342,900,000 【372,600,000】	92.03%	守屋八潮・黒沢特定建設工事共同企業体	建築住宅課 ☎26-6869
	6月30日 【10月】	幹線3号線道路舗装工事 【大畑町・大野原地内】	12,745,063 【14,644,800】	87.03%	秩父土建㈱	道路維持課 ☎26-6385
指名競争入札	6月23日 【12月】	上吉田83号線道路改築工事 【上吉田地内】	6,086,479 【6,988,680】	87.09%	吉岡建設㈲	道づくり課 ☎26-6864
	6月23日 【10月】	高篠237号線道路舗装工事 【栃谷地内】	5,070,116 【5,855,760】	86.58%	有隣興業㈱	道路維持課 ☎26-6385
	6月30日 【1月】	荒川幹線2号線測量設計業務委託 【荒川上田野地内】	6,987,556 【9,042,840】	77.27%	武州測量㈱秩父支店	道づくり課 ☎26-6864
随意契約	6月30日 【12月】	下水道管渠築造工事1工区 【上影森地内】	7,992,000 【7,999,560】	99.91%	㈱山口組	下水道課 ☎25-5218

※印：一般競争入札、指名競争入札は「落札率」、随意契約は「契約率」を表します。

☎工事の内容…表中の工事担当課、契約関係…契約課☎25-5216

「パパ・ママ応援ショップ制度」 対象世帯が拡大されました

パパ・ママ応援ショップとは、「優待カード」を協賛店で提示すると、割引等のサービスが受けられる子育て家庭への優待制度です。

平成29年8月より優待を受けられるお子さんの対象が、「中学校修了まで」から「18歳に達して最初の3月31日を迎えるまで」に拡大されました。

ぜひ、ご利用ください。

対象 18歳に達して最初の3月31日を迎えるまでの子どもがいる世帯、または妊娠中の方がいる世帯

配布方法 県内の高等学校に在学しているお子さんに対しては、高等学校を通じて配布されます。県外の高等学校に通学されている等、それ以外の方は、こども課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課、各保健センター窓口で配布します。お越しの際には、お子さんの保険証（妊娠中の方は母子手帳）をお持ちください。

なお、中学校修了までのお子さんがある世帯の方は、引き続きお手持ちの優待カードをご利用いただけます。

☎埼玉県福祉部少子政策課

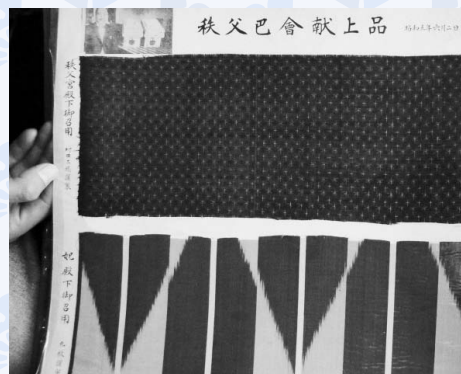
☎048-830-3269

市役所こども課☎25-5206

国指定の伝統的工芸品へ13 秩父銘仙こぼれ話

国の伝統的工芸品認定に向けて、明治、大正の銘仙を探さなければなりません。秩父で織られたことが実証されなければなりません。この実証が、とてもハードルが高いのです。市役所の商工課と共に横瀬町などの郷土資料を探してなんとか経産省のプレゼンテーション本番に間に合わせることができました。その調査のなかで驚くべき資料があることがわかりました。八王子織物工業組合の銘仙見本帳です。大正5昭和初期のもですが、3000種にも及ぶ銘仙の織りサンプルが製本されて棚に収められていました。当時、八王子の産地問屋が自社で扱った銘仙のサンプルを保存し、台紙に貼って整理しておいたということ。几帳面な問屋さんに感謝しなくてはなりません。

さて、サンプル帳をめくって秩父銘仙と確認できるものを探しました。実際に、色が青、紫系で植物柄という秩父銘仙そのもののデザインもありましたが、秩父銘仙らしくても秩父とわかる記述がなければ実証はできません。必死になつて探していると、ついに秩父と確認できるものが出てきました。町久、丸大、丸紋、そして阪善と秩父の織元の名前が記された



八王子織物工業組合の銘仙見本帳から 筆者撮影

サンプルが、続々、出てきたので、私たちは大喜びで写真撮影をしました。そのなかでも第一級の資料がこの写真です。「昭和五年六月二日」と書かれ、日時まで特定できる資料です。秩父宮家に献上した銘仙のサンプルでした。記事には「秩父織物同業組合が真苦心研究に成れる白百合上布を秩父宮家に献上、秩父宮兩殿下に於かせられては太くお慶びあり」と書かれていました。

製品開発支援担当 影山和則

平成29年7月5日からの大雨災害義援金を受け付けています。